



# SHOESHINE GRAND PRIX 2025

**ルール&審査項目について(LOVERS部門&公認大会)**  
-Rules & Examination items of LOVERS SECTION&License-

磨く靴や道具

後述の詳細をご参照ください

制限時間  
(磨く時間)

片足の場合12分間・両足の場合25分間

審査方法  
審査員

①テクニカルポイント②プレゼンテーションポイント③アディショナルポイント  
審査員は大会本部が選出した審査員が行う

競技の流れ

磨く靴の確認→テーマの発表→使用する道具選び→磨き→\*プレゼンテーションタイム

\*プレゼンテーション  
タイムとは

磨き後に各選手に対して設けられる60秒間の説明タイム。  
内容は基本自由ですが  
「磨いた靴についての説明」「誰（どんな方）に向けての磨きか」  
「磨きにおいて何をポイントにしたか」  
の3要素は必ず盛り込んでください

運営側で  
準備する  
モノ

項目	詳細
使用する靴	同ブランド&同モデル&同素材&同カラーの新品のシューズ (*1回戦のみサイズ差や左右差が生じる可能性があります)
クリーム等の磨きに使用する用品	大会認定用品 (乳化性クリーム、ワックス、クリーナーなど別紙参照)
磨き台	公式大会LOVERS部門はW900×H1100×D450を使用 公認大会は会場によってサイズが異なります

選手が  
持ち込み  
可能なモノ

ブラシ	個数及び素材は自由 (禁止事項: 予め溶剤や水分等を含ませたもの。乾燥した状態に限る)
クロス	枚数及び素材は自由 (禁止事項: 予め溶剤や水分等を含ませたもの。乾燥した状態に限る)
その他	磨き椅子、ハンドラップ、水など必要なモノ (禁止事項: 電源を要するモノ、火気厳禁のモノ、自身の磨きスペースを越えるモノ)



コンディショニング	①コンディショニングカ	ブラッシング、汚れ落としやクリームの塗布を含め、革の状態に合わせて的確かつ十分に保革を行っているか	10点
光沢	②光沢&透明度	光沢の強さ・透明感のある仕上がり	25点
グラデーション	③グラデーション	グラデーションのメリハリ、継ぎ目にムラがない美しい磨きか否か	20点
完成度	④磨いた靴の完成度	左右差やほこり、ゴミ、磨きムラ、ソールの汚れ、紐の捻れなど、仕上がりの完成度	10点
表現力	⑤テーマに対する表現力	与えられたテーマに対し、磨きを通じた表現力	10点
プレゼンテーションカ	⑥ワクワク感	磨いている姿やスタイル、所作等にワクワクして、またこの人に磨いてもらいたいと思うか (プレゼンテーションタイム*でパフォーマンスも含む)	各10点 合計20点
	⑦説得力(性)	プレゼンテーションタイム*で今回の磨きのポイントや魅力をわかりやすく説明できたかどうか。その内容と磨きに整合性がついているか	
加対象 *審査員特別点	*審査員判断	審査項目では測れない審査員を唸らせたポイントがあった際に入る加対象項目 (観点例:磨きの仕上がりのバランス、新たな磨きへのチャレンジなど)	最大5点
			合計100点